

Access Report

2021年2月 8日号
アクセス教育情報センター

目次

学校情報	入試情報	公開模試情報	教育情報	その他
・青稜中	・私立中入試1 ・私立中入試2 ・コロナ下での入試		・共通テスト1 ・共通テスト2	・名言・迷言・冥言 ・大学共通テスト ・国民より株価

学校情報

入試情報

コロナ下での入試 各私学の対応1

今年度入試は新型コロナの感染者が増加する中で、感染防止対応に各校とも大変だったことと思います。各校の主な取り組みについて回答をいただきましたので、以下に掲載いたします。

1) 今年度入試に関してコロナウイルス感染防止対策として行われたこと

1. 出願に関して

A校 Web出願と簡易書留での郵送。来校して出願の場合は、検温と消毒にご協力いただきました。

B校 Web出願でしたので特に行っていません。

C校 出願方法はネット出願のみで例年通りでした。健康管理や当日の諸注意は学校HP上で告知し、随時更新いたしました。

D校 これまでも全てオンラインで行っています。

E校 広報部が対応して、約3ヶ月前と二週間前にHPで感染予防対策を呼びかけました。それに基づいて入試対策を実施しました。

F校 出願に関しては全てWEBなので特に対策を行いませんでした

G校 オンライン出願のため、例年通り。

H校 大宮会場に関しては人数制限(180名)を事前に通達。180名に達した場合は本校会場に(受験生が望む場合には)。

I校 Web 出願に今回から切り替えました。

J校 特になし。例年どおりのWEB 出願。

2. 試験会場への入場に関して

A校 保護者と受験生を分け、入口で検温と消毒、上履きに履き替えていただきました。

B校 集合場所への保護者同伴は1名までとしました。

入場時の手指消毒やサーマルカメラによる体温測定を行い、37.2度以上かつ平熱+0.7度以上の受験生の入場を不可としました。

集合場所の座席間を広くし、換気を適時しました。

C校 検温は各自が自宅で行い、学校では行いませんでした。

保護者の引率は1名のみ限定しました。

控室は設けず待機場所がなかったので臨時駐車場(200台限定・予約制)を開放しました。

塾の応援は2名までとしましたが、実際にはほとんどいらっやっていたようです。

D校 あらかじめ検温していただき、37.5度以上の方は受験を控えていただき供養にしました。昇降口ではサーマルカメラでチェックしました。

E校 密にならないように、間隔を空けての移動を心がけました。

F校 出願者に事前に検温カードをダウンロードできるURLを送り、当日家で検温し体温を記入したものを回収する方法を取りました。検温カードを忘れた受験生にのみ検温を行いました。

G校 受験生と付き添いの保護者1名、受付前にアルコールでの手指消毒とサーマルカメラでの検温を行いました。

H校 ソーシャルディスタンスを確保しての入場。上履きの各自持参を呼びかけ。

I校 朝検温して、37度以上の場合受験を遠慮してもらうことを募集要項に記しました。マスクを着用することも募集要項に明記しました。

入口で手指消毒を行い、サーモグラフィーを通して受験教室に入りました。

J校 レンタルしたサーモグラフィーにより受験生、保護者の検温。手指のアルコール消毒。

3. 試験会場に関して

A校 教室の人数を例年の半分にし、座席の間隔を開け、机と椅子の消毒、換気の徹底を行いました。

B校 1クラス25名までとし、隣との間隔を1m確保しました。

入口での手指消毒、試験中の換気、使用前後の消毒等、必要な感染対策は講じました。

C校 入場時、手指消毒の徹底、また除菌足拭きマットを採用しました。

1教室30名を25名に縮小し机の間隔を1m以上確保しました。換気を随時行い徹底しました。

D校 通常40名の教室に30名(25%減)を入れて実施。

E校 受験教室は、20名(例年は30名)に。前後ともに約1.0m以上の間隔をあけました。

試験教室が、1.5倍必要となりましたので、試験監督などの手配が大変でした。

思考力入試は、体育館で一斉実施しました。アリーナに特別会場を設けました。60席。

F校 教室の人数は5×5の25名を最大としました。ドアを開けての試験、また休み時間には窓を開けて換気を行いました。

保護者控室は体育館に変更し密にならないようにしました。

午後入試を待つ受験生で昼食を取る生徒には食堂を開放しました。食堂は全ての机にパーテーションが設置されています。

G校 1教室当たりの人数を30名とし、机の間隔をあげた。廊下側の上の窓は常時開放と休み時間ごとの換気(窓とドア)、加湿器の使用。

教室のゴミ箱は使用せず、各自ゴミは配布したビニール袋に入れてもらい、試験終了後廊下のゴミ箱に捨てる

H校 検温・消毒の徹底。試験会場の3密回避(机間の距離確保)。保護者控室の3密回避。

I校 教室入り口で手指消毒を行うよう指示しました。常時換気状態にして試験を行いました。

ゴミは持ち帰るようにいたしました。

保護者用の控え室は今回は用意しませんでした。

J校 一教室あたりの受験生人数を36から30に縮小。試験場では休み時間は換気。試験時間中にも1回窓をあけて換気。

4. 試験方法に関して

A校 親子面接は1組1部屋にし、待機場所も人数制限と座席の間隔を取り、消毒と換気を行いました。

B校 特に変更していません。

C校 特に変更ありません。例年中学3年生が監督補助をしていましたが、今年は廃止し教員だけで対応しました。

D校 事前の教室消毒を徹底、マスクの着用、休憩時間トイレの混雑を分散などを行いました。

E校 2科4科の試験は通常通り。

代替入試日(2月4日、21日)を設けましたが実施しません。

F校 試験時間・範囲は例年通りの対応を取りました。英語特別入試の日本語面接では面接官の前にパーテーションを設置しました。

G校 例年通りに実施。

H校 例年通りに実施。

I校 従来通りに実施。監督には手を洗うよう指示しました。

J校 追試日を2月20日に設置。入試日当日に体調不良、発熱の受験生、保護者は一人も出ず。

5. 合格発表に関して

A校 Web発表のみですので、特に感染対策は行っておりません。

B校 昨年と変更していません。インターネットと掲示での発表を行いました。掲示板の前で、合格した自分の受験番号を指差しながら記念撮影する様子が例年同様に見られました。

C校 例年通りネット発表と校内掲示を併用しました。合格証も窓口で配付が各自でダウンロードするか選択可能。

校内掲示を確認・撮影する方は少数でした。次年度は廃止を検討中。

D校 これまでも全てオンラインです。

E校 すべてネットで行いました。密になるため、校内掲示は行いませんでした。

入学に必要な書類は合格サイトからダウンロード出来、入学金はネット納入です。

入学書類は、郵送に切り替えました。

事務窓口にて例年多数の保護者が来る姿は皆無でした。書き方の問合せが5件程度ありました。

若い保護者世代は、ネットやダウンロードなどには、全く抵抗が無いと改めて思いました。

F校 全てWEBのみの発表なので特に対策は行いませんでした。

G校 オンライン発表のため例年通り。

H校 例年通り(WEB発表)。

I校 合格発表もWebで行いました。

J校 ホームページのみで発表。学校内への掲示は取りやめ。

2)出願された受験生の中にコロナに感染(濃厚接触)したと連絡のあった受験生はおられましたか

A校 いませんでした。

B校 いませんでした。発熱の場合は理由に関わらず後日の追試を可能としましたが、該当者はいませんでした。

C校 ありませんでした。また、コロナに限らず体調不良や保健室受験希望もありませんでした。

いた場合は、ガイドラインに則り、陰性・無症状・公共交通機関を使わなければ別室受験可能。校舎とは別棟に特別保健室を準備。入場時には招聘した医師の問診を受ける体制を取りました。

D校 感染者は無し。濃厚接触が1名いたので、別日に特別入試を実施。

E校 皆無でした。入試当日は、別室を5部屋設け準備しましたが使いませんでした。ヘルプデスクを設け、養護教諭とベテラン教諭2名の合計3名で対応しましたが、活躍するシーンはありませんでした。代替入試日は不要でした。

G校 コロナに感染したとの申し出はありませんでした。

H校 なし。

I校 試験前、試験後もコロナ感染の連絡は入っておりません。

J校 新型コロナウイルス「陽性」「濃厚接触」の受験生はおられませんでしたので「追試」は実施いたしません。全入試終了翌日に追試の問い合わせが1件入った。入試を発熱、頭痛で欠席。まだ病院に行っていない、との事だったので、病院で受診し結果が判明したらまた連絡してください、と話をし、連絡を待っている状態。

3)その他

A校 配付物(受付・問題用紙等)を渡すときと回収するときは、手袋をして行いました。

受付・試験監督・面接等、保護者や受験生と接する時は、マスク・フェイスシールドを着用して対応しました。

受付で、全受験生に、除菌ハンドジェルとポケットティッシュを配付しました。

控室は前と左右にパーテーションを設置し、1度利用した席は、消毒が済むまで利用できない

よう工夫しました。

C校 事前の問い合わせで『学校で検温は行われるのか？』『平熱が高いが受験できるか？』といったものが複数ありました。門前払いされるのではないかと、不安があったのだと思われます。

H校 入試は1/10・11・23と設定しており、受験生の多くが1/10・11に出願するため、もし感染者がいた場合には1/23の第3回一般入試に出願していただくよう案内していた。(追試の計画はなし)
